

会員の出した本

岩本由輝『柳田国男を読み直す』

(世界思想社、一九九〇年、一九五〇円)

富山一郎『近代日本社会と「沖繩人」』

(日本経済評論社、一九九〇年、三二九六円)

川越淳二『家族と地域社会』

(名著出版、一九九〇年、四八〇〇円)

大島真理夫『近世農民支配と家族・共同体』

(御茶の水書房、一九九一年、五六六五円)

松岡昌則『現代農村の生活互助』

(御茶の水書房、一九九一年、六一八〇円)

庄司俊作『近代日本農村社会の展開』

(ミネルヴァ書房、一九九一年、七〇〇〇円)

二宮哲雄編著『金沢―伝統・再生・アメニティ』

(御茶の水書房、一九九一年、八四四六円)